

なは産業支援センター

New Standard Incubation.

MECAL4_5

メカル ヨン_ゴ



旧銘苅庁舎を改修し、昨年4月にオープンした、なは市民協働プラザ(住所:銘苅2-3-1)。その4階・5階にある「なは産業支援センター(愛称:MECAL4_5)」は、様々な企業が入居するほか、起業を考えている市民が参加できるセミナーも行っています。

今回は、MECAL4_5をご紹介します。

ロゴマークのコンセプト

○MECAL4_5・・・銘苅にある、なは市民協働プラザの4階、5階部分を表しています
○3本のアンダーライン・・・フロアーを表すとともに、入居企業がホップ・ステップ・ジャンプと飛躍するイメージを表現しています
○マゼンダ色・・・先進的な施設のイメージと、入居企業の新鮮さを表現しています

MECAL4_5の情報は、ホームページやフェイスブックで確認できます

- ホームページ [メカル ヨン_ゴ](#) [検索](#)
- フェイスブック www.facebook.com/mecal45

お問い合わせ [なは産業支援センター](#) ☎917-0603
[商工農水課](#) ☎951-3212

MECAL4_5ってどんな施設?

MECAL4_5では、成長の可能性が見込まれる、創業間もない企業や新しい分野に取り組む企業を育成、支援しています。次の3つの重要な要素を統合した、強く新しいインキュベーション施設です。

ビジネス空間

銘苅地区は商業施設やビジネス施設が集まっているだけでなく、美術館・博物館や公園など、ロケーションの十分な魅力を備えています。

経営力向上支援

創業期の企業にとって障壁となりやすいテーマはもちろん、企業が独自に抱える経営課題もヒアリングし、必要性に応じた支援を行います。法務や税務、労務など、幅広い分野のエキスパートがサポートします。

カンファレンス

座学スタイルに留まらない、参加型・セッション型の教育研究を軸に、多様なセミナーやセッションを定期的実施します。示唆に富んだテーマ設定と気鋭のゲストスピーカーが、参加者のビジネスセンスを大いに刺激します。



ミーティングスペースや休憩にも使えるフリースペース、研修室なども完備。入居企業のみならずが使えるようになっています。

いろいろな業種の企業が入居しています

企業名	事業内容
(株)オムニバスワンダーラボ	位置情報提供サービス、Webサービス企画・構築など
(株)ライフスタイルテクノロジー	企業マーケティング、ブランディング、Webの制作、企画など
(株)メディアフラッグ沖縄	BPO事業、情報提供サービス、コールセンター事業など
ブルームーンパートナーズ(株)	調査・コンサルティングなど
日本モルデン(株)	ゼオライトを使用した食品添加物、塗料、各種資材及び機器の設計、開発、製造、販売
(株)エイブリッジ	シングルマザー研修支援事業、ソフトウェア開発など
(株)ブルー・オーシャン沖縄	ITインフラ運用管理サービスなど
ジャパンインテグレーション(株)	情報セキュリティ事業、インテグレーション事業、教育事業(教員採用試験向けe-ラーニング等)
(株)JELLホールディングス	バイオテクノロジーの研究開発及び生産物の販売など
(株)Payke(ペイク)	外国人観光客向けアプリ開発・運営事業など
(株)IMJ(アイ・エム・ジェイ)	デジタルマーケティング事業、WEB制作/運用など
(株)メリットレーディング	中華圏向けの旅行・観光関連事業
ユーマーク株式会社	ソフトウェア検証サービス
株式会社グスクード グスクード社会保険労務士事務所	社会保険労務士業務、コンサルティング業務

Pick up ①

創業支援セミナー

入居企業や起業を目指す人向けに市が主催するセミナー。「沖縄美少女図鑑」を手がけたプロデューサーの西原伸也さんなど、話題の方々を迎えての講座は毎回大盛況です!



Pick up ②

親子ドローン体験塾

<ジャパンインテグレーション株式会社>
「ドローンって何だろう?」「ドローンはどんなところに使われているの?」など、ドローンについて学び、実際にドローンを操縦する体験が行われました。



Pick up ③

アプリで九州最高賞獲得 <株式会社Payke>

2月に開催された「第1回九州・山口ベンチャーアワーズ」で、バーコードを読み取るだけで、商品の情報を多言語で閲覧できるスマートフォンのアプリを開発した、(株)Paykeが大賞を受賞しました。表示された画面を見せるだけでも外国人観光客に商品の魅力を伝えられ、接客ツールとしても活躍します。



ブルームーンパートナーズ株式会社 代表取締役 伊波 貢さん

MECAL4_5は、その立地はもちろんですが、トータルでの支援施設となっているのが魅力です。また、入居企業が最大16団体とコンパクトで、他社の皆さんと顔の見えるお付き合いができるのもいいですね。

沖縄は規模では東京にはかないませんが、アジアに近いという地理的な強みに加え、独自の感性を活かした沖縄らしいビジネスができます。沖縄から世界級の企業を育てるため、まずは自ら実践していこうと奮闘中です。